

# たくましく心温かな中洲の子



- ◆ 令和元年11月15日(金)
- ◆ 諏訪市立中洲小学校

## 明日は、地域公開講座 & 観劇教室です。



例年に比べ遅かった紅葉もここにきてすいぶん進み、職員室からの眺めも大変美しい時期を迎えています。音楽会が終わって各学年、授業や行事にまた落ち着いて取り組んでいます。マラソン記録会に向けても頑張っていて、体育の授業だけでなく、朝の時間やフリータイムなどに自主的に走る姿も見られ、学校が一つのことに向かっている感じがまたとてもいい中洲小です。各クラスの授業も実りの秋にふさわしく充実しており、今週は2の4「シャボン玉パーティーをしよう」、5の4「防災を考える」の2



夢中になって、シャボン玉作りをする中で、協力したり1年生のために工夫したりする2年4組の子ども達

つの授業を通して、全職員がよりよい授業はどうあるべきかを考え合い、日々の自分の授業について見返す機会となりました。

さて、少し前のことになりますが、音楽会での感動を子ども達にすぐに伝えなければと、音楽会後の三連休中に、掲示物を作るために学校へ来ました。校長室で作業をしていると、校庭からは野球の練習をしている子ども達の声。その元気な声や張り切ってプレーしている姿を見ながら、子どもはすごいなあと、改めてしみじみと思った次第です。音楽会のステージの上では、いろんな楽器や歌に挑戦し、クラスや学年で一つになってあんなにすごい演奏をした子達が、今日は野球をやっている。何だかとても不思議な気持ちでした。たまたま見たのは野球の練習風景でしたが、私の知らないところで、いろんなことに挑戦したり様々なことを経験したり頑張ったりしているのしょうね。学校でも子ども達の頑張っている姿を見たり、先生方に聞いたり、お便りなどを読んだり、保護者の方とお話したりする機会があったりするたびに、日々成長する子ども達のために、保護者の皆様と一緒に精一杯できることをしていかななくてはという思いが強くなります。11月に入ったと思ったらもう半月終わり。今年ももう2ヶ月を切っています。2019

年を充実して締めくくれるような毎日にしたいと思います。

さて、明日は地域公開講座、午後は観劇教室です。どうぞ楽しみに学校へ足をお運びください。役員の皆様お世話になります。よろしくお願い致します。



11月9日(土) 郡市音楽会5の4出場  
感動的な、素晴らしいステージをありがとう♪

<p>11月10日(日)には、市親子文庫主催の「芝居小屋がやってきた」というイベントが市立図書館で行われました。市の親子文庫長をやっていい内野さんに誘っていただき見に行ってきましたが、諏訪で活動しているシューティ</p>	<p>ングスターという劇団が、「ふたりはともだち」シリーズや「注目の多い料理店」を素晴らしい劇に見せてくれました。準備をして下さった親子文庫の皆様お疲れ様でした。PTA役員の皆様には様々な場面でお世話になっており、感謝いたします。</p>
--	---

今回は、私の母としての最近の出来事を二つお話させてください。

一つ目は、二男の夏休みの社会科新聞の報告。今年是从前から関心のあった環境問題（海洋プラスチック問題）について取り組むことを決めていて、ニュースや新聞の記事を見たり、環境省等のホームページを調べたり、少数学習のノ瀬先生に紹介してもらった世界の海洋プラ問題に関わる本などを讀んだりしながら何を書かか考えていました。中洲小の皆さんにも夏休みに取り組んでみてくださいとお申しましたが、我が家でも夏休みに2人でお店などへ環境問題への取り組みの様子を取材に行ったり、家のプラゴミ削減に挑戦したりしました。意識が変わるとかなりできることがあると分かり、そのことを発信する新聞ができて本人は満足していました。上伊那では「小中学生新聞展」というのがあり、各学校で選ばれた作品が高遠の博物館へ展示されるのですが、クラスで金賞に選ばれたため、高遠に展示されることになりました。さて、それは嬉しかったのですが・・・。「お前、これ2年4組って書いてあるけど？」一緒に展示を見に行った母。「え、うそ！」確かに、新聞には2年4組とあります 本人も親も気づかず、先生にも文化祭の時にも誰にも間違いを指摘されず、最後におばあちゃんだけが気づいたとは……。とんだ落ちがついてしまった新聞作りですが、3年間夏休みにはいろんな所に取材や見学と一緒に出かけたと楽しい、思い出の新聞作りでした。

二つ目は、長男がこの11月に二十歳になったことです。いつもの誕生日の時とは違う、とても感慨深いものがありました。10年近くも子どもに恵まれずあきらめかけた時にできた子で、今でも雲一つない出産当日の感動は鮮明に覚えています。ところが、ちょうど6年生担任の時で、「どうしても卒業証書は自分で渡す！」とクラスの子も達と約束してあったので、産後2ヶ月で1月から学校に復帰し、卒業式を終えてまた育休に入る、という変則的な勤務をしました。卒業までの3ヶ月は、家が近かったので休み時間と昼に授乳に戻り、家では2人のおばあちゃんが交代で面倒をみてくれました。子育てに関しては後悔ばかりですが、小・中と無欠席で虫歯もゼロ、両目1.5という親孝行な息子。（なのに、「保健の記録が通知表ならよかったね。」とつい言ってしまった私。）今は大学生で一人暮らしをしているので、誕生日の日にメールをすると、「ありがとうございます。のんできます。」の返事（笑）赤ちゃんの時にさんざん世話になった今は亡き義母に、無事二十歳になった姿を見せられなかったことが何とも残念です。子どもの成長は嬉しいものの、ちょっぴりの寂しさも感じます…が、自分の人生をしっかりと歩いてほしいと祈るばかりです。

☆学校への連絡について・・・校長室便りをお願いしましたが、お便りを出す前より電話での連絡が減っており、保護者の皆様のご協力に感謝致します。（引き続き緊急の連絡等は電話で結構です。行き違いのないようにしたいと思います。）今後ともよろしくお祈り致します。



華道茶道クラブ講師藤森ヒロコ先生が最後のクラブで生けてくださった花